

O020-P30

会場: 国際会議室 日時: 5月22日 13:45-15:15

## 東北地方太平洋沖地震による海洋潮汐への影響

#林拓実[1]、神田宗一郎[1]、杉浦瑛世[1]、志水茉衣子[1]、前田知馨代 [1]、三輪篤 [2]

【[1]滝高等学校；[2]滝学園】

国土地理院が web 上で公開している潮位データを利用し、潮位の周期的な変化を調べた。また東北地方太平洋沖地震による潮汐への影響も調べた。

データは30秒サンプリングで、2011年1月1日～3月31日まで3ヶ月間。場所は太平洋側に立地する験潮所を選び、北は勝浦（千葉県勝浦市）から、南は沖縄（沖縄県南城市）までの計10点を選んだ。

解析方法はフーリエ変換を利用した。潮位は太陽や月などの影響を受け、異なる周期が重なりながら変化をしていることが分かった。そして太陽や月の影響がそれぞれのくらい潮汐に影響しているか分かった。

また東北地方太平洋沖地震による潮位への影響も調べ、長期間にわたり遠く離れた沖縄まで影響を与えていたことが分かった。